

4CH STAND ALONE HDD RECORDER

ごあいさつ

この度は 4CH デジタルビデオレコーダー NS-2009Rをお買い上げいただき、ありがとうございます。
電気製品は正しく取り扱うことでより安全にご使用いただけます。間違った使い方は、火災や感電による人身事故につながる場合があります。このような事故を防ぐためにもこの取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を必ず守り安全に正しくお使いください。お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管して、必要な時にお読みください。

本説明書をお読みになる前に

- ・本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたらご連絡ください。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されています。また、無断転載は固くお断りいたします。
- ・機器の故障や誤作動、あるいは万が一発生した損害及び、映像の損失などの逸失利益及び機器の設置（取り付け取り外しなど）により建物等への損傷やその他の損害について、弊社及び販売店は一切その責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ・本製品は映像を録画する装置であり、防犯機器ではありません。

設置に関する注意事項

本製品は、記録媒体にハードディスクを使用しております。一般的に、ハードディスクは静電気や電磁ノイズの影響を受け易くなっておりますので、設置にあたって本取扱説明書5ページの1-2、設置場所の確認をお願い致します。

本製品には機器内部を冷却する為に、冷却用ファンが内蔵されており、それによる風きり音がします。音が気になる方は、寝室や居間への設置はお控えください。

ハードディスクに関する留意点

本製品は、記録媒体に250GBハードディスクを使用しています。
一般的にハードディスクは、振動、衝撃などの物理的耐久性、電源の入切などによる電氣的耐久性が低く、永久的に使用可能な媒体ではありません。(消耗品に分類されます) 作動時間が2万時間を越えた頃より書き込みエラーが発生しやすくなり、3万時間を越えるとヘッドやモーターの劣化などにより寿命に至ります。大切な録画データを破損、損失させない為に、機器周辺温度を25℃以下に保ち、18,000時間を目安にハードディスクを交換することをお奨め致します。

(時間は目安であり、寿命を保証するものではありません)

ハードディスクの交換については、本取扱説明書の6ページを参考にして交換されるか、別途販売店にご相談願います。尚、交換費用は有償となりますので予めご了承ください。修理の際に、ハードディスクの初期化を行う場合がありますが、その場合ハードディスクに記録されたデータは、全て消去されますのであらかじめご了承ください。

※推奨HDD：SEAGATE ST3250410AS / HITACHI HDP725025GLA380

目次

■ ごあいさつ	1
■ 目次	2
■ 安全にお使いいただくために	3-4
■ 1 導入	5
1-1：必ずお読みください！	5
1-2：設置場所の確認	5
1-3：特徴	5
1-4：箱の中身を確認しましょう	6
1-5：ハードディスクの挿入	6
■ 2 接続	7
2-1：接続図	7
2-2：接続方法	7
■ 3 構成	7
3-1：フロントパネル	8
3-2：バックパネル及びサイドパネル	9
■ 4 設定	9
4-1：モニター表示及び録画	10
4-2：メインメニューの設定	10
4-3：録画設定	11
4-4：他のメニュー	12
4-5：HDD(ハードディスクドライブ)設定	13
4-6：モーション設定	13
4-7：出荷状態リセット	13
■ 5 様々な操作	14
5-1：サーチ再生	14
5-2：イベントリストから再生	14
5-3：シーケンシャル表示	14
5-4：パソコンとのリンク	15-17
■ 6 仕様及び録画時間	18
保証書	19

安全にお使いいただくためにお守りください

絵表示について

この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分けしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。



注意

人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味(絵表示の一例です)



△記号は、気をつける必要があることをあらわしています。



⊘記号は、してはいけないこと(左の図の場合は分解禁止)を表しています。



●記号は、しなければならないことを表しています。



警告

- 電源は15A以上、家庭用100Vのコンセント以外で使用しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。
- ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災感電の原因となります。
- 本器の上に水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 万一、金属片や水などが本器の内部に入った場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。そして、お買い上げの販売店までご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常があるときは使用しないでください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。そして、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 本器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- 本器を分解しないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。
- ACアダプターは、必ず付属のものをご使用ください。
- 使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。



警告

- キャビネットは絶対に開けない
感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は
販売店にご依頼ください。
- 本器を改造しないでください。
火災・感電・けがの原因となります。



注意

- ACアダプターをコンセントから抜くときは、
コードを引っ張らないでください。
コードを引っ張ると、コードが芯線の露出
または断線などで傷つき、火災・感電の原因
となることがあります。



- ぐらついた台の上や傾いたところなど、
不安定な場所に置かないでください。
製品の重さに十分耐える場所に設置して
ください。落ちたり倒れたりして、けが
などの原因となることがあります。



- 本器を移動させる場合は、ACアダプターを
コンセントから抜き、本器から外して行っ
てください。
(必ず録画停止の状態、POWERスイ
ッチをOFFにした後、ACアダプタ
をコンセントから抜いて下さい。



- 湿気やほこりの多い場所に置かないで
ください。火災・感電の原因となることが
あります。



- 重いものを置かない

- ・本器に乗らないでください。特に、小さい
お子様のいるご家庭ではご注意ください。
- ・本器の上に重いものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下して、
けがの原因となることがあります。



- 本器の通風孔をふさがない

- ・内部に熱がこもり、火災の原因となること
があります。
- ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、
布団の上に置く。



- 3年に一度くらいは本器の内部の清掃を
販売店に依頼する

- ・内部にほこりがたまったら、長い間掃除を
しないと火災や故障の原因となることがあり
ます。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行
うと、より効果的です。なお、内部掃除費用
については、販売店にご相談ください。



1. 導入

1-1 必ずお読みください！

- 1) 本製品のメニューボタンを押すと、[……]表示が出ます。
これはパソコンで  マークが表示されているのと同じ状態です。
連続してボタン操作を行うとフリーズする可能性又は故障の原因となります。
メニュー画面が表示されるまでお待ちください。
- 2) パスワードは、出荷時"オフ" に設定されています。
- 3) 本製品は新しいハードディスクを入れると自動でフォーマットします。
必ず他のPCなどで使用していない新品ハードディスクを使用してください。
- 4) ライブ画面に日付・時間が表示されますが、累積で時間が狂う場合があります
ので、定期的な時計合わせをメニュー項目(他メニュー/時間設定)の設定より
行ってください。

1-2 設置場所の確認(設置に関する注意事項)

本製品のハードディスクは内蔵型です。設置場所や設置環境など、
下記項目を良くお読みになり正しくお使いください。正しくお使いにならないと
動作しなかったり、故障の原因になりますので十分ご注意ください。

■使用環境

温度：0℃～40℃ / 湿度：90%以下

■結露

急激な温度変化が生じる場所、湿度の高い場所には設置しないで下さい。

結露が発生すると、故障の原因になります。

温度差のある場所へ移動させる場合は、周囲の温度に本体が適応するまで電源を
入れないで下さい。

■設置

- ・磁気、静電気の発生する場所には設置をしないで下さい。特にハードディスク
レコーダー(他社製品を含む)を積み重ねて設置すると、相互の磁気の影響で、
機器が誤動作する恐れがありますので、できるだけ(1m以上)機器を離して設置
して下さい。
- ・有線放送チューナー、マイク・アンプなどの放送機器からも1m以上離して設置
して下さい。
- ・インバーター内蔵あるいは、大容量のモーターを搭載した機器(電動シャッター、
エレベーター等)と同じ回路の電源を使用した場合、機器からの電源ノイズが原因
で本製品が誤動作する場合があります。その場合は、異なる電源回路(異なる
ブレーカー)から電源を取るようにして下さい。
- ・本製品に振動、衝撃を与えないで下さい。またそのような環境でお使いにならない
で下さい。
- ・水平な位置に設置して下さい。縦置きも厳禁です。
- ・本製品の両側面、背面には通気穴や冷却ファンがありますので、周囲5cm以内に
物を置かないで下さい。

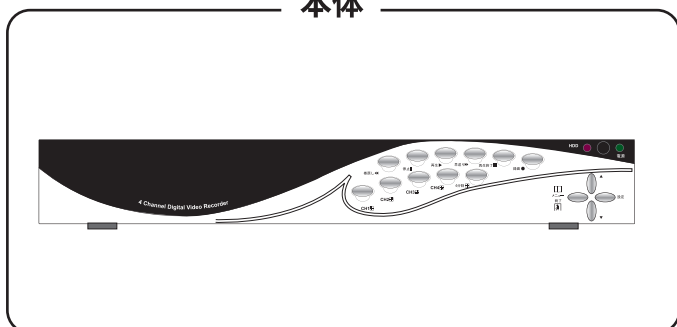
1-3 特徴

- 4分割録画とマルチ録画が、簡単に切替可能です。
用途に合わせた長時間録画や高画質録画ができます。
- モーションディテクタが内蔵していますので、画面変化時のみの録画可能です。
- モニター時120フレーム/秒と各カメラとも30フレーム/秒でモニターが可能です。
- 録画時は最大30フレーム/秒が可能です。
- オート録画機能で、停電復帰後、自動的に録画を開始します。
- スケジュール録画で、指定した時間のみ録画可能です。
- Motion JPEG準拠の圧縮方式を採用していますので、高画質です。
- 1CHハードディスクレコーダーとしても使用可能なマルチ録画を採用。
- シーケンシャル機能やサーチ機能を搭載。
- 設置場所をとらない、コンパクト設計です。

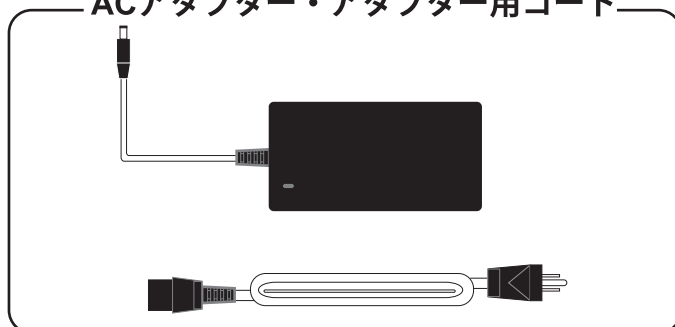
1-4 箱の中身を確認しましょう

■箱を開けましたら、次の付属品がそろっているか確認してください。

本体



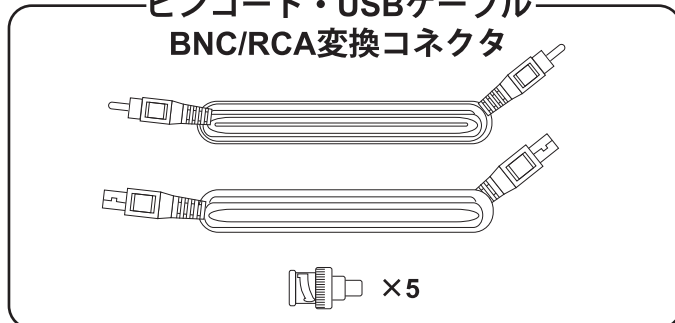
ACアダプター・アダプター用コード



取扱説明書・ソフトウェアCD



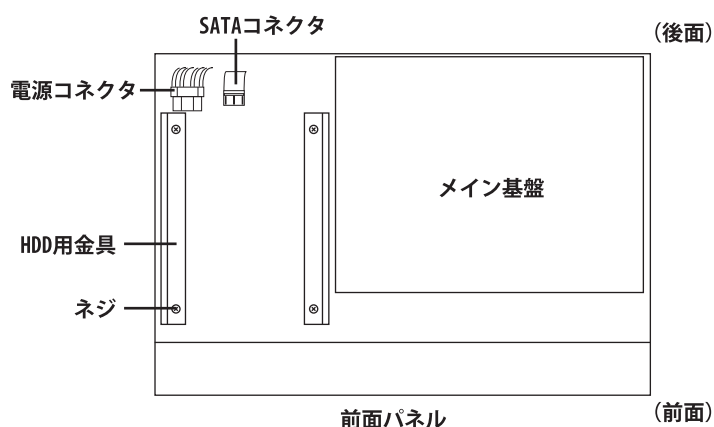
ピンコード・USBケーブル BNC/RCA変換コネクタ



1-5 ハードディスクの挿入

■出荷時はハードディスクは挿入してありますが、ハードディスク交換する場合またはハードディスクが未挿入の場合は、下記を参照して接続・挿入してください。

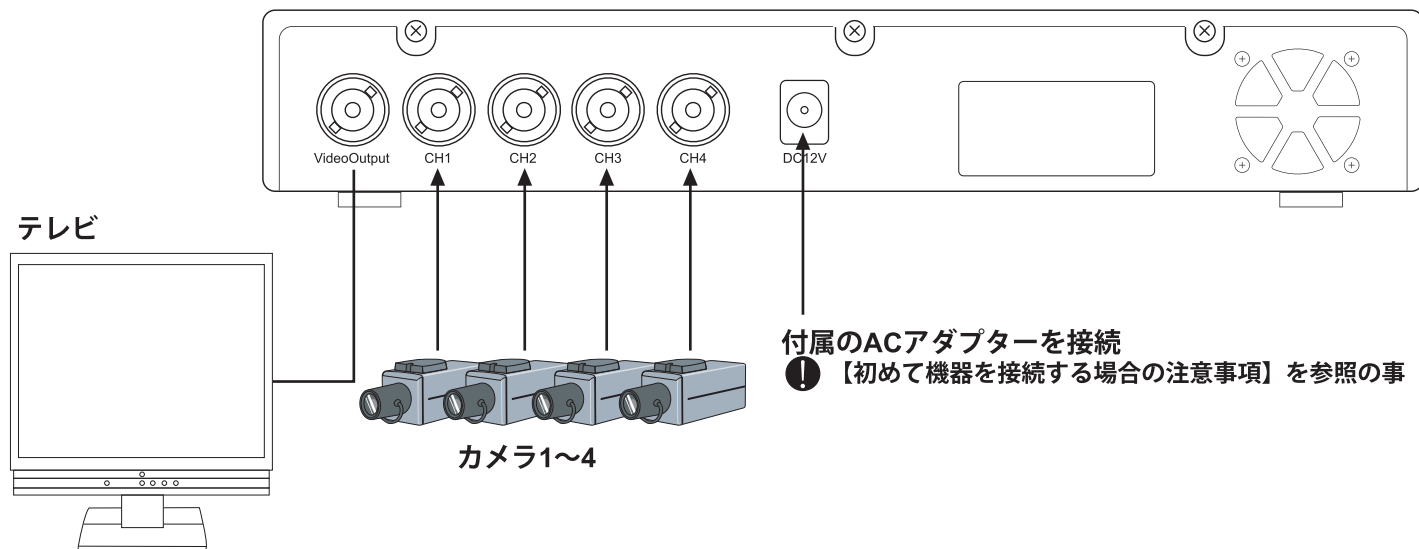
- ① 本体背面のネジ3箇所を外し、天井カバーを後ろ側へ引き出すように、開けます。
- ② ハードディスク用金具を、本体のネジ穴に合わせ4箇所接続します。



- ③ ハードディスク用金具にハードディスクを合わせるように挿入し、側面のネジ穴を合わせハードディスク取付ネジで4箇所接続します。
- ④ SATAケーブル、電源ケーブルをそれぞれハードディスクに接続します。
- ⑤ 本体天井カバーを、前へスライドさせツメを合わせるように押し込み取り付けます。
- ⑥ 本体裏側面のネジ7箇所を接続します。

2. 接続

2-1 接続図



2-2 接続方法

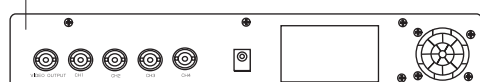
- ① CH1～CH4にカメラの映像ケーブルを接続します。(BNCコネクター)
- ② VideoOutput(BNC) から、テレビモニターの映像入力へ接続します。
- ③ 全ての接続が完了しましたら、付属ACアダプターのACプラグを家庭用AC100Vコンセントに差し込んだ後、機器の電源ソケットにプラグを挿入してください。(下図参照)

初めて機器を設置する場合の注意事項

本製品を 100V コンセントに接続する場合は、まず最初に

- ① 付属の AC アダプターを家庭用 100V コンセントに挿入した後、
- ② LED ランプの点灯 (緑色)を確認し、機器背面の DC ソケットに AC アダプターのプラグを挿入して下さい。

録画装置背面パネル



②



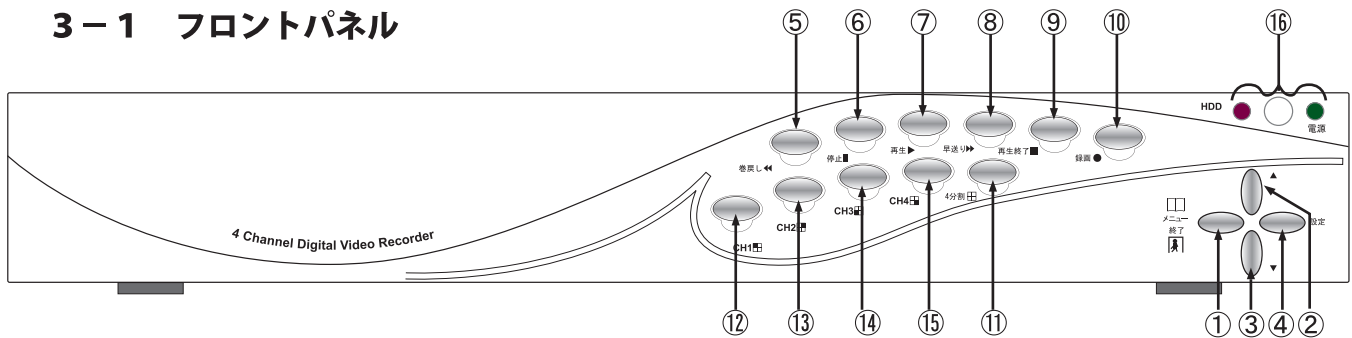
LED ランプ

①



3. 構成

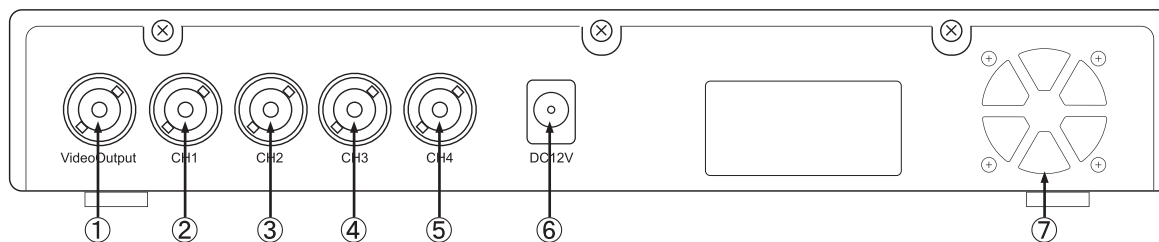
3-1 フロントパネル



- ① **メニューボタン**……メニュー設定する時に使用します。メニュー設定時には、戻る/終了のボタンとして使用します。
(終了ボタン) ※録画モード時または再生モード時はメニュー表示できません。(再生終了ボタンを押して録画もしくは再生を終了してから、メニューボタンを押してください)
メニューボタンを押すと、[……]表示します。メニュー画面が表示されるまで操作しないでください。
- ② **▲ボタン** ……メニュー設定時、カーソルの移動に使用します。上または左に移動します。
- ③ **▼ボタン** ……メニュー設定時、カーソルの移動に使用します。下または右に移動します。
- ④ **設定ボタン** ……メニュー設定時、設定ボタンまたは項目の選択、設定値変更のボタンとして使用します。
- ⑤ **巻戻しボタン** ……再生時に巻戻しする時に使用します。
- ⑥ **停止ボタン** ……再生中、一時停止するときに使用します。再生ボタンを押すと再度再生を開始します。
- ⑦ **再生ボタン** ……再生する時に使用します。再生ボタンを押した後メニューボタンを押すと、録画したファイルが新しい順に表示されますので、▲▼ボタンで選択して、もう一度再生ボタンを押すと再生できます。また逆再生時や早送り再生時に押すと、ノーマル再生に切り替えます。
- ⑧ **早送りボタン** ……再生時に早送りする時に使用します。早送りボタンを押す毎に、3段階で（FF1,FF2,FF3とモニター左下に表示）スピードが切換可能です。
- ⑨ **再生終了ボタン** ……録画や再生を終了する時に使用します。
- ⑩ **録画ボタン** ……録画する時に押します。どのモードでも、録画する時は必ず押してください。
モーション録画、スケジュール録画の時も録画ボタンを押して⑩のHDD LEDが点滅していないと録画していません。録画している時は、モニター時のCH1～CH4の横に[R]マークが表示されます。
- ⑪ **四分割ボタン** ……アップ画面から四分割に戻す時使用します。
- ⑫～⑮ **1～4ボタン** ……4分割モード時、各カメラをアップに切換します。（モニター時または再生時）メニュー設定時はパスワードなどにも使用します。
- ⑯ **電源 LED** ……電源ランプです。ONの時、緑のLEDが点灯します。
HDD LED ……ハードディスク動作ランプです。ハードディスクにアクセス、録画している状態で赤色点滅します。

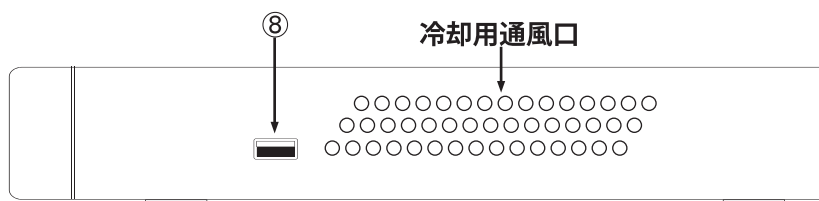
※早送り又は巻戻し時にブロックノイズが出ることがありますが、これは故障ではありません。
また早送り又は巻戻し時の映像は、コマ飛び映像になりますので予めご了承願います。

3-2 バックパネル及びサイドパネル



- ① VideoOutput モニターへ映像ケーブルを接続します。
- ② CH1(カメラ入力1) カメラ1の映像ケーブルを接続します。
- ③ CH2(カメラ入力2) カメラ2の映像ケーブルを接続します。
- ④ CH3(カメラ入力3) カメラ3の映像ケーブルを接続します。
- ⑤ CH4(カメラ入力4) カメラの映像ケーブルを接続します。
- ⑥ 電源入力端子 付属のACアダプターを接続します。
- ⑦ ファン 内部冷却のファンです。
- ⑧ USBコネクタ 本器とパソコンを接続する場合に、付属のUSBケーブルを使い接続します。

本体側面

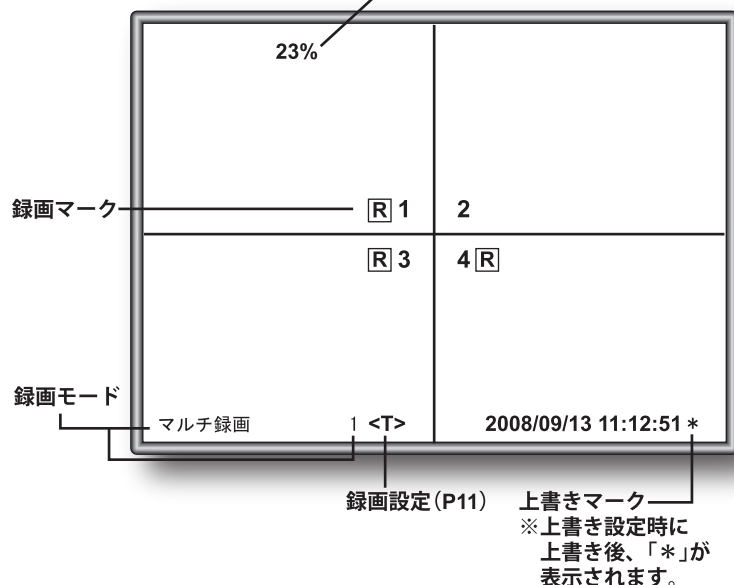


4. 設定

4-1 モニター表示及び録画

モニター表示画面

HDD消費容量



■モニター表示

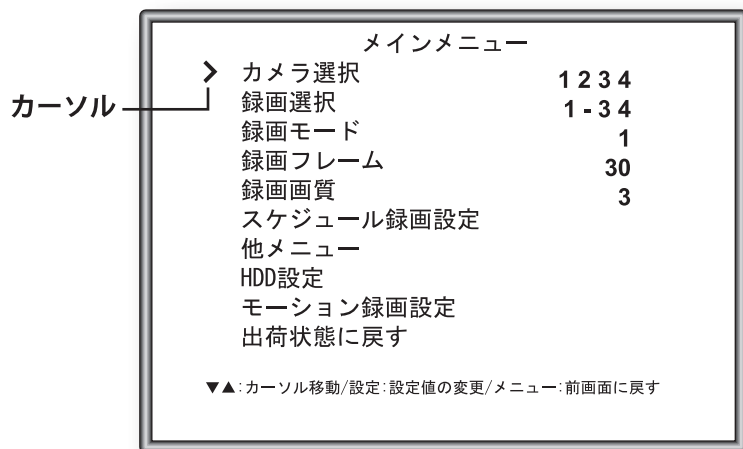
- ・録画モード時は、左下に録画モード(マルチ録画(1)/4分割録画(1)のどちらかが表示されます。
 - ・録画設定で設定した[T]または[M]のモード表示が表示されます。[M]はモーション録画、[T]は通常録画の意味です。
 - ・左上にはHDDの消費容量が%で表示されます。(上書き後は0%から表示されます)
- HDDを認識するために、表示されるまで多少時間がかかります。

■録画

※録画はメニュー設定のスケジュール録画で全て管理しています。[録画ボタン]を押す事により、スケジュール録画の通りに録画開始されます。(スケジュール録画P11参照)

- ①[録画ボタン]を押すと、メニュー設定で設定した録画有効カメラCH(下記参照)の横に[R]マークが表示され、録画を開始します。モーション録画時は、モーション反応時のみ[R]マークが表示されます。
- ②録画を停止したい場合は、[再生終了ボタン]を押すと、録画が停止します。
※メニュー操作を行う場合は、録画停止しないとメニュー画面が表示されません。

4-2 メインメニューの設定



■ [メニューボタン] を押すと「……………」が表示されます。画面にメインメニューが表示されるまで待ちます。(録画中はメニューボタンを押しても表示されません)

■ [▲/▼ボタン] でカーソルが移動します。

■ [設定ボタン] で、各項目の設定をします。

■ [メニューボタン] で、前メニューに戻ったり設定を終了したりします。

注意) [録画ボタン] を押した状態では、メニューが表示されません。録画時は、必ず [再生終了ボタン] を押してから、[メニューボタン] を押してください。

■各設定項目

1) カメラ選択

この項目は、使用するカメラCHを設定します。4台使用する場合は1234の表示のまま使用してください。3台以下で使用する場合、[設定ボタン] を押すと「————」が表示されますので使用するカメラCH[カメラ1,カメラ2,カメラ3,カメラ4ボタン]または[設定ボタン](順次表示)を押してください。

※カメラ選択は、同時に録画選択のカメラCHも同じように選択されます。使用するカメラCHと録画選択CHが異なる場合は[カメラ選択]を選択した後、[録画選択]を行って下さい。

2) 録画選択

この項目は、録画するカメラCHを選択します。4台使用して、4台とも録画したい場合は1234を選択してください。

例) 1台のみ使用して、CH1のみ録画する場合は「1——」を選択してください。

4台使用して、CH3のみ録画しない場合は「12—4」を選択してください。

※ [設定ボタン] を押すと「————」が表示されますので、使用するカメラCH[カメラ1,カメラ2,カメラ3,カメラ4ボタン]または[設定ボタン](順次表示)を押してください。

3) 録画モードの設定

この項目は、4分割録画またはマルチ録画（個別録画）のどちらかを「設定ボタン」で選択します。

- 「4分割録画」は四

「4分割録画」は四分割の映像を1枚の画像として録画します。

(モニター時も各カメラのアップはできません)

- 「マルチ録画」は多

「マルチ録画」は多重録画で各カメラを個別に録画します。

(モニター時または録画時に各カメラ毎にアップにできます)

※メリット（長所）

4分割録画は、録画フレームが最大30フレーム/秒と録画でき、長時間録画の際もフレーム数を多く録画できます。

マルチ録画は、多重録画のため1カメラ毎の映像が、より高画質で録画できます。

ご使用状況により、選択してください。

4) 録画フレームの設定

この項目は、1秒間に何フレーム録画するかを設定します。[設定ボタン] を押し、1秒間の録画コマ数を「30,15,10,7,5,4,3,2,1」の中から選択してください。

注意) マルチ録画の場合は多重録画のため[30]を選択すると、カメラ4台を接続した時、各カメラ毎のフレーム数は7.5フレーム/秒となります。[4]を選択すると、各カメラは1秒に1フレーム録画となります。

マルチ録画[1]…30を選択した場合	
カメラ使用台数	フレーム
カメラ4台使用	最大7.5フレーム/秒
カメラ3台使用	最大10フレーム/秒
カメラ2台使用	最大15フレーム/秒
カメラ1台使用	最大30フレーム/秒

5) 録画画質の設定

この項目では、画質のクオリティ設定をします。[設定ボタン] で[3] [2] [1]の3段階から選択します。

[1]→[2]→[3]の順で高画質になり、[3]の時は640×224で1フレームあたり20KBのファイル量です。

[2]の時は、1フレームあたり15KB、[1]の時は、1フレームあたり12KBとなります。

4-3 スケジュール録画設定

■この項目はスケジュール録画の設定を行います。「スケジュール録画設定」で[設定ボタン]を押すと、サブメニューが表示されます。毎日の時間毎に録画モードを設定できます。[設定ボタン]で、「T」「M」「-」を選択します。

T：タイマー録画です。この時間は必ず録画します。

M：モーション録画です。この時間はモーション反応時のみ自動録画します。

- : 録画しません。録画しない時間を選択する時は-にしてください。

例 1) 毎日連続で録画する場合

A number line from 0 to 24. Tick marks are placed at intervals of 3 units: 0, 3, 6, 9, 12, 15, 18, 21, 24. Above the line, the letter 'T' is written above each tick mark from 1 to 23. The first tick mark (0) and the last tick mark (24) are marked with '>' and '<' respectively.

全て“T”を選択してください。

例 2) 毎日夜間19時～朝7時までのみ録画する場合

$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccc} > & T & & T & & T & & T & & T & & T & & T & & - & - & - & - & - & - & - & - & - & - & - & - & - & T & & T & & T & & T & & T < \\ & | & & & | & & & & | & & & & | & & & & | & & & & | & & & & | & & & & | & & & & | & & & & | & & & & | \\ & 0 & & & 3 & & & & 6 & & & & 9 & & & & 12 & & & & 15 & & & & 18 & & & & 21 & & & & 24 \end{array}$

19～24と0～7まで“T”を選択して、その他は“-”を選択してください。

例3) 毎日モーションが反応した時のみ自動録画する場合

A number line from 0 to 24. Above the line, there are 24 'M' characters, one above each tick mark. The line starts with a greater-than sign (>) and ends with a less-than sign (<).

全て“M”を選択してください。

例4) 朝8時～夕方5時まで連続録画して、
夜間5時～朝8時まではモーション録画する場合

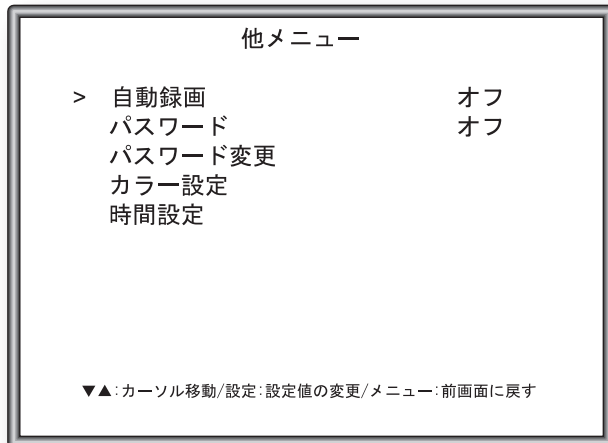
> M M M M M M M T T T T T T T T M M M M M M M <
0 3 6 9 12 15 18 21 24

0～7と17～24は“M”を選択し、8～16は“T”を選択してください。

※タイマー録画、モーション録画は、設定後必ず [録画ボタン] を押し録画開始または録画待機状態にして使用します。元の画面に戻るには、[メニューボタン]を押します。

4-4 他メニュー

■「他メニュー」にカーソルを合わせ「設定ボタン」を押すと、サブメニュー画面が表示されます。



■各設定項目

1) 自動録画

この項目は、再生した後やPCリンク使用(パソコンにUSB接続で再生)後に、録画ボタンを押し忘れた場合、自動で録画を開始する設定です。

- ①カーソルを合わせ「設定ボタン」を押してください。
 - ②「設定ボタン」を押す毎に「ON」「OFF」と変わります。
 - ③「ON」の場合、録画ボタンを押してなくても、5分後に自動で録画が開始されます。
 - ④「メニューボタン」で「メインメニュー」画面に戻ります。
- 設定を終了する時はもう一度「メニューボタン」を押します。

2) パスワード

この項目は、パスワード機能を有効にする場合に設定します。

- ①カーソルを合わせ「設定ボタン」を押してください。
 - ②「オン」「オフ」のどちらかが選択できます。
- ※「オン」選択でパスワード機能有効になります。メニュー設定または再生時にパスワード入力画面が表示され、パスワードを入力しないと操作できません。

3) パスワード変更

この項目は、パスワードを変更する場合に設定してください。

- ①カーソルを合わせ「設定ボタン」を押してください。
 - ②「現在パスワード」は、現在のパスワードを入力します。(※出荷時パスワードは111111です)
 - ③「カメラ1(数字の1)～カメラ4(数字の4)ボタン」を押して入力します。
 - ④「新パスワード」は新しいパスワードです。※確認しませんので、連続して入力してください。
 - ⑤「カメラ1～カメラ4ボタン」を押して入力します。
 - ⑥「パスワード再入力」は新しいパスワードの確認です。「新パスワード」と同じパスワードを入力します。
- パスワードが正しく変更されると「パスワード変更成功」の文字が5回点滅します。

4) カラー設定

この項目は、カメラのカラーを設定します。

- ①カーソルを合わせ「設定ボタン」を押してください。
- ②カラー設定画面が表示されます。
- ③「▲/▼ボタン」でカーソルを移動させ、色相・彩度・コントラスト・明るさを「設定ボタン」または「巻戻し(数値の減少), 早送り(数値の増大)ボタン」を押す毎に0～99の数字が変わり調整できます。

5) 時間設定 ※1ヶ月に3～5分程時間が狂う場合がありますので、定期的に時間を設定してください。

この項目は、日付時間を設定します。

- ①カーソルを合わせ「設定ボタン」を押してください。
 - ②「時間」メニューが表示されます。
 - ③「▲/▼ボタン」でカーソルを移動させ、「設定ボタン」を押す毎に0～9の数字が変わります。
- 注意) 10月を合わせる時は、1と0を選択してください。数字は必ず1桁毎に設定します。
- ④「メニューボタン」で「パスワード/時間メニュー」画面に戻ります。
- 設定を終了する時はもう一度「メニューボタン」を押します。

4-5 HDD（ハードディスクドライブ）設定

■「HDD設定」にカーソルを合わせ、[設定ボタン] を押すと、HDD設定/情報画面が表示されます。

HDD設定		
>上書き		可
HDDサイズ	250203M	
HDD使用量	2771M	12%
HDDデータフォーマット		

▼▲:カーソル移動/設定:設定値の変更/メニュー:前画面に戻す

※ハードディスクが認識されていない場合「N/A」表示になります。

■各設定項目

1) 上書き

この項目は、ハードディスクの上書き（リピータ録画）をする場合に設定してください。

「可」を選択すると、自動で上書き（リピータ録画）します。「不可」を選択すると、ハードディスク終了後録画はしません。[設定ボタン] で「可」「不可」を選択します。

2) HDDサイズ(HDDの容量)

この項目は、ハードディスクの全容量をMB(メガバイト)で表示しています。

3) HDD使用量

この項目は、現在使用しているハードディスクの容量をMBと%で表示しています。

4) HDDデータフォーマット

この項目は、ハードディスクの録画を全て消去し、フォーマットします。

[設定ボタン] を押すと、パスワードが要求されます。パスワードを[カメラ1～カメラ4ボタン] を使用して入力してください。（※出荷時は111111です）

※パスワードを入力すると自動で消去され、HDD設定画面に戻ります。

設定を終了する時はもう一度[メニューボタン] を押します。

4-6 モーション録画設定(動体検知設定)

■「モーション録画設定」にカーソルを合わせ[設定ボタン] を押すと、モーション設定画面が表示されます。

モーション録画設定	
モーション録画時間	10
モーションアラーム時間	オフ
モーション検知設定	

▼▲:カーソル移動/設定:設定値の変更/メニュー:前画面に戻す

■各設定項目

① モーション録画時間の設定

この項目は、モーション反応時に何秒録画するか設定します。

[設定ボタン] で、5秒、10秒、15秒、20秒、25秒、30秒の中から選択してください。

② モーションアラーム時間の設定

この項目は、モーション反応時のアラーム鳴動時間を設定します。

[設定ボタン] で、オフ、05秒、10秒、15秒、20秒、25秒、30秒、連続 から選択します。

③ モーション検知設定

・CH1～CH4のモーション感度設定

この項目は、モーションの感度「0」～「9」までを選択してください。

※レベル9になるほど低感度で、レベル1になるほど高感度です。オフ：超低感度です。

・CH1～CH4のエリア設定(12×12マス)

[設定ボタン] を押すと、モーションエリア設定画面が表示されます。

[▲▼ボタン][巻戻し(左)/早送り(右)ボタン]を使用してエリア枠を移動させ、[設定ボタン]を押すと押した場所のエリアに色がつき、モーション非検知エリアになります。

4-7 出荷状態に戻す

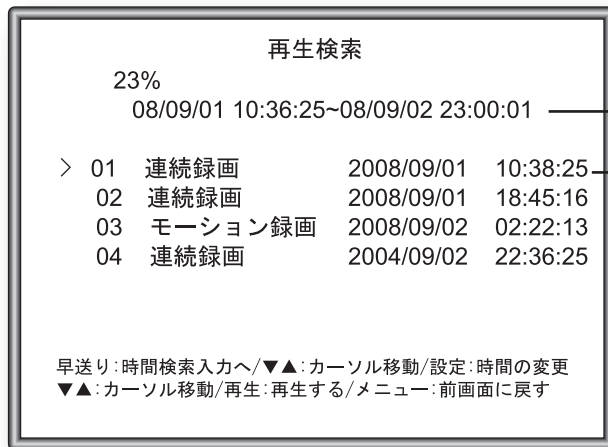
■「出荷状態リセット」にカーソルを合わせ[設定ボタン] を押すと、本体の設定値を出荷状態に戻します。

※できる限り「出荷状態リセット」は、行わないで下さい。

5. 様々な操作

5-1 日付時間から再生 (※注 録画中は、まず録画を停止してください)

■ [再生ボタン] を押した後、[メニューボタン]を押すと、検索画面が表示されます。



録画時間

録画リスト

※再生映像の早送り/巻戻しは、特に高倍速の場合ブロックノイズが画面上に頻繁に現れる場合があります。
これは本機画像圧縮ソフトの特性上の現象であり不具合ではありません。
確認したい映像については、高速でラフに早送り/巻戻しを行った後、等倍速でご確認いただけます。

- ① [早送りボタン] を押すと、カーソル「>」が録画リスト上の録画時間の行に移動します。
- ② [▼ボタン] でカーソルが年に移動します。
- ③ [設定ボタン] で、再生したい年の入力、再度[▼ボタン]で月、日、分、秒に移動させ、各々「設定ボタン」で再生したい月、日時を入力します。
- ④ 設定後、[再生ボタン] を押すと再生されます。

ハードディスクに保存されている時間が、
08/09/01 13:52:34～08/09/12 13:55:36 と表示されますので、この中の時間を設定してください。
時間外は「データ無し」の文字が出て表示されません。

5-2 イベントリストから再生 (※注 録画中は、まず録画を停止してください)

■上記同様[再生ボタン]を押した後、[メニューボタン]を押すと、001～から新しい順にイベントリスト(録画状況リスト)が表示されます。

[▼▲ボタン] で録画リストのNO.にカーソル「>」を合わせ、[再生ボタン] を押すと再生が始まります。
モニター上は、7項目までですが [▼ボタン] を押すと順次項目が変わります。

5-3 シーケンシャル表示(順表示切替)

■通常のメイン画面で[カメラ1～カメラ4ボタン]を押すと各画面に切り替わり、[四分割ボタン]を押すと4分割表示になりますが、4分割表示時に再度[四分割ボタン]を長押しすると、シーケンシャル切換え表示になります。(1→2→3→4→4分割→1…)

※接続されていないCHの自動スキップはしません。

※シーケンシャル表示をやめたい場合は、再度[四分割ボタン]を押してください。

※注 再生するには、まず録画を停止する必要があります。

録画を停止するには「再生終了ボタン」を押し、モニター内にパスワード入力画面が表示された後、現在のパスワードを入力することで録画が停止します。

(※出荷時のパスワードは「111111」であるため、[カメラ1ボタン]を6回押します)

5-4 パソコンで本体の映像を再生及びバックアップ-PC Viewer

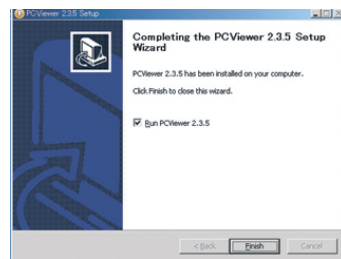
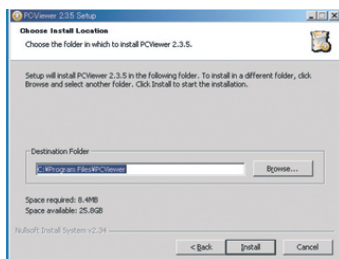
(動作環境:Windows2000,XP以上/Windows Vistaは使用不可)

※PCによってはリンクできない機種もあります。

■付属ソフトウェア(付属CD-ROM)のインストール

CD-ROMをパソコンのCDドライブ(中央)に挿入し、「PCViewerInstall_v2.3.5.exe」アイコンをダブルクリックすると、インストールが始まります。

- ①NEXT(次へ)をクリックします。 ②通常はこのままInstallをクリックします。 ③インストールを終了します。



- ③デスクトップにビューワーソフトウェア「PC Viewerアイコン」が作成されます。
このアイコンをクリックして、ビューワーソフトウェアを起動します。



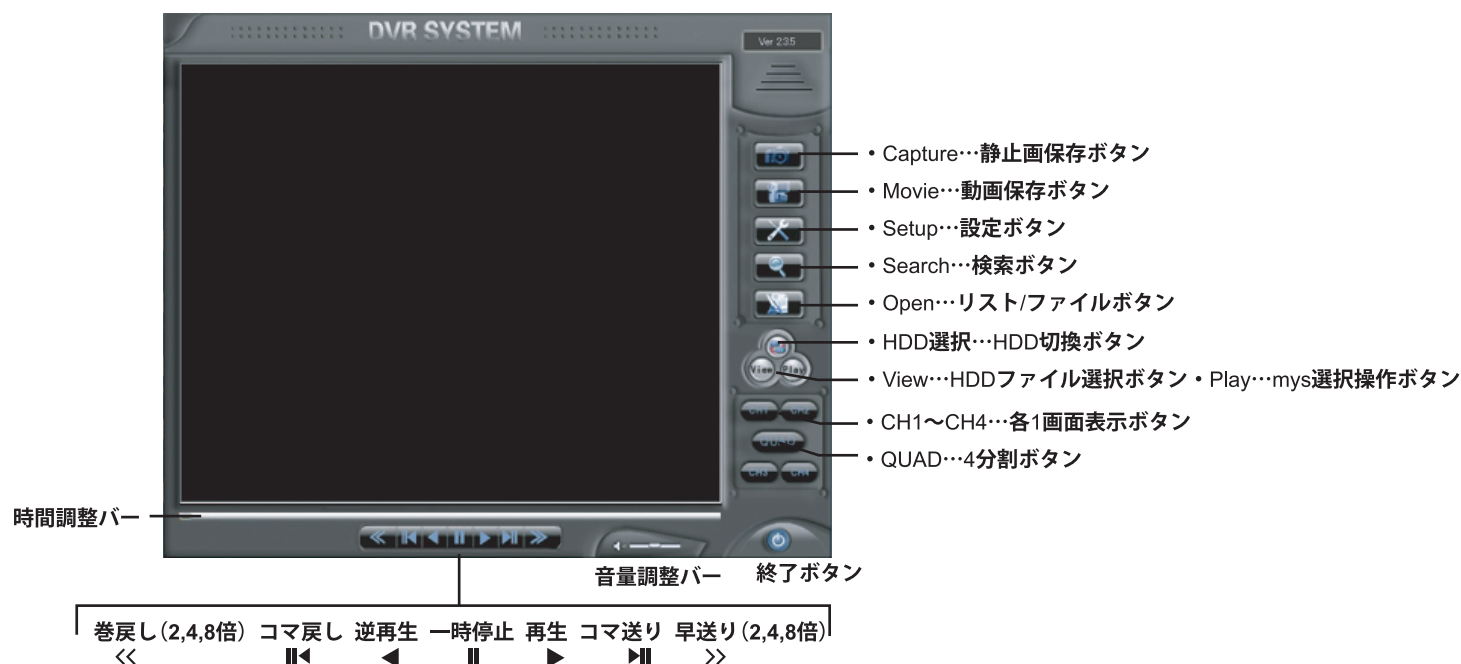
■パソコンと本器の接続

- ①本器を録画及び再生、メニュー設定をしていない通常の監視状態(メイン画面)にしておきます。
 - ②付属のUSBケーブルを使い、パソコンのUSB端子と本器の側面USB端子を接続します。
 - ③本器はそのままにし、次項「ビューワーソフトウェア画面及び操作」でパソコンの操作に移り、ビューワーソフトウェアを起動します。
- ※必ずパソコンと本器を接続後、ソフトウェアを起動してください。
- ④パソコンでの操作が終了しましたら、本器からUSBケーブルを抜いて終了してください。

■ビューワーソフトウェア画面及び操作

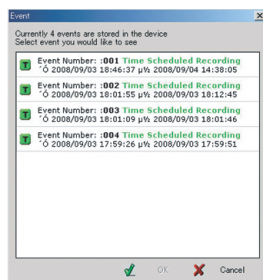
- ・本器とパソコンのUSB接続が完了できましたら、パソコンのビューワーソフト(PC Viewerアイコン)をダブルクリックしソフトウェアを起動します。

1) ビューワーソフトのメイン画面



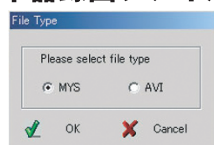
2) ビューワースoftwareの操作

■本器録画ファイルの再生



- ①[リスト/ファイルボタン]をクリックし、左図ファイルリストを表示させます。
- ②再生したいリストをクリックし、[OKボタン]をクリックし、[再生ボタン]をクリックします。
- ③リストが表示されない場合は、[HDD選択ボタン]をクリックして、「HDD選択画面」を表示させます。
「HDD1」を選択し、HDDファイル情報を読み込みます。
※お使いのパソコン環境によって、表示されるHDDは異なります。本器内蔵のHDD (250GB)を選択してください。

■本器録画ファイルをパソコンへ取り込む ※保存先は[設定ボタン]を押すと保存先のパスが確認できます。



(1)[動画保存ボタン]を押すと、左図のファイル形式選択画面が表示されます。

- ①MYS(オリジナルファイル形式)を選択した場合(本ビューワースoftwareのみ再生可能)



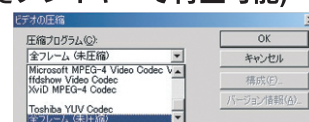
- ViewBackup…映像を再生しながらパソコンへ取り込みます。
- SpeedyBackup…時間を指定してパソコンへ取り込みます。
どちらかの選択が可能です。

- 「ViewBackup」を選択し[OKボタン]を押すと、右図画面が表示され映像を取り込みます。
取り込みを止めるには「StopCapturing」をクリックして終了します。
- 「SpeedyBackup」を選択すると、右図のように数値入力が可能になります。
バックアップしたい時間を入力し[OKボタン]を押すとパソコンにバックアップします。

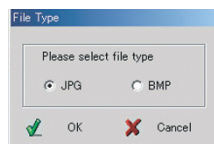
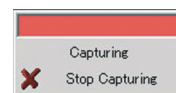


- ②AVI(一般的なファイル形式)を選択した場合(Windows準拠プレイヤーで再生可能)

- 「AVI」を選択し[OKボタン]を押すと、右図画面が表示され圧縮方式を選択します。
※通常は未圧縮またはMicrosoftMPEG-4で構いません。



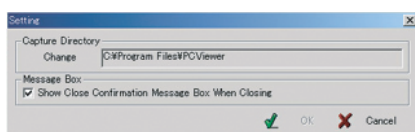
選択後[OKボタン]を押すと、右図画面が表示され映像を再生しながら取り込みます。
取り込みを止めるには「StopCapturing」をクリックして終了します。



(2)[静止画保存ボタン]を押すと、左図のファイル形式選択画面が表示されます。

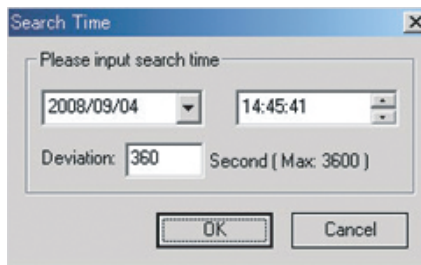
- ①再生映像を一時停止し、[静止画保存ボタン]を押します。
「JPG」を選択し[OKボタン]を押すと、JPGファイルで保存されます。
- ②再生映像を一時停止し、[静止画保存ボタン]を押します。
「BMP」を選択し[OKボタン]を押すと、BMPファイルで保存されます。

■その他のボタン操作



- ①設定ボタン

- [設定ボタン]を押すと左図画面が表示されます。
「CaptureDirectory」が、動画・静止画の保存先になります。
※ここでは変更できません。(インストール時に指定)
- 「MessageBox」にチェックが入っていると、ソフトウェア終了時に確認画面が表示されます。



②検索ボタン

- ・[検索ボタン]を押すと左図画面が表示されます。
再生したい映像の日時時間を選択し、「Deviation」にて何秒再生させるか入力すると、サーチ再生できます。

③リスト/ファイルボタン

- ・通常では、本器の録画リストを表示します。
- ・下記[Play(mysファイル選択ボタン)]を押した場合、mysファイルを開く事が可能になります。
※通常に戻すには[View(HDDファイル選択ボタン)]を押します。

④HDD選択ボタン

- ・通常は使用しません。ソフトウェア起動時に表示される画面です。

⑤View(HDDファイル選択ボタン)・Play(mysファイル選択ボタン)

- ・HDDファイル選択ボタンを押した後、リスト/ファイルボタンを押すと本器録画ファイルのファイルリストが表示されます。
- ・mysファイル選択ボタンを押した後、リスト/ファイルボタンを押すとmysファイル保存したファイルを開く事が可能になります。

⑥CH1～CH4ボタン

- 再生時1画面表示したい場合、そのCH(チャンネル)番号ボタンを押します。

⑦4分割ボタン

- 1画面表示から、4分割画面に戻したい場合押します。

⑧音量調整バー

- スピーカーの音量をスライダを使い調整できます。

⑨終了ボタン

- 本ソフトウェアを終了させます。



・Open…リスト/ファイルボタン

・HDD選択…HDD切換ボタン
・View…HDDファイル選択ボタン
・Play…mysファイル選択ボタン

・CH1～CH4…各1画面表示ボタン
・QUAD…4分割ボタン

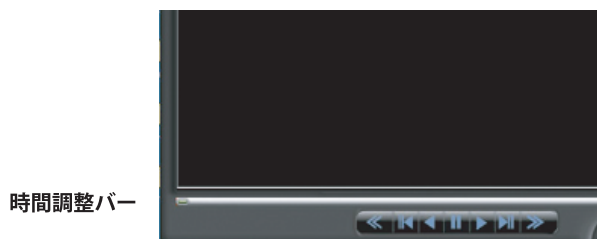
音量調整バー 終了ボタン

⑩時間調整バー

- スライダを使い、見たい時間の再生時間を調整できます。

⑪各映像操作ボタン

- 各ボタンを使用し、再生や一時停止などが行えます。
巻戻し、早送りともに3段階のスピードで行えます。



時間調整バー

巻戻し(2,4,8倍) コマ戻し 逆再生 一時停止 再生 コマ送り 早送り(2,4,8倍)
<< <<< <<<< || >>> >>>>

6.仕様及び録画時間

■仕様書

総合仕様	4CH スタンダードデジタルレコーダー NS-2009R
映像信号	NTSC / PAL メニュー切換え
映像入力	4CH 1.0vp-p/75Ω(BNC)
映像出力	1CH 1.0vp-p/75Ω(BNC)
モニターフレーム	120フレーム/秒 (各カメラ30フレーム/秒)
録画フレーム	30フレーム/秒
録画モード	4分割モード(クアッド)/マルチプレクサーモード(単一)
モニター解像度	720×480
録画解像度	640×224(クアッド) / 320×112(単一)
画像圧縮	Advanced Motion JPEG
	3 1フレーム=20KB
	2 1フレーム=15KB
	1 1フレーム=12KB
HDD	SATA 250GB 本体内蔵型
モーション	各カメラ毎に設定可 / 感度1～9段階
サーチ	日付時間 / イベントリストによるサーチ
バックアップ	USB2.0
電源	DC12V
消費電力	最大3A
使用条件	温度0℃～40℃
外形寸法	幅250mm×高さ38mm×奥行き235mm
重量	2.6kg (HDD無)

※仕様は改良などのため予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
 ※このビデオレコーダーは映像を記録するためのもので、盗難防止装置ではありません。
 万一発生した事故損害等については責任を負いかねますのでご了承ください。

■録画時間目安表

HDD		250GB		
画 質		3	2	1
フレーム レート	30	114時間	152.9時間	191.2時間
	15	229.2時間	306時間	382.5時間
	10	344.1時間	458.9時間	573.7時間
	7	491.8時間	655.8時間	819.7時間
	5	688.5時間	918.1時間	1147.7時間
	4	860.6時間	1147.7時間	1434.5時間
	3	1147.7時間	1530.2時間	1912.9時間
	2	1721.4時間	2295.4時間	2869.3時間
	1	3443.1時間	4591時間	5738.7時間

■マルチプレクサーモード及び4分割モード録画時間目安表です。
 ■画質3：1フレーム20KB、画質2：1フレーム15KB、画質1：1フレーム12KB。
 ※上記表はあくまでも参考時間です。使用するカメラにより大きく録画時間が変動しますのでご了承ください。

＊ 保証書 ＊

型名	NS-2009R			
製造番号			お手数ですが製品の裏面の製造番号を記入願います。	
【お客様記入欄】 お名前 様 TEL ()				
ご住所 〒 -				
【取り扱い販売店名・住所・電話番号】			お願い 本保証書に販売店名、販売年月日が 無き時は無効となります。 記入不可能な場合には、お買い上げ 年月日を証明できる領収書などを 保管してください。	
保証期間 お買い上げ日			1年間	日本セキュリティー機器販売株式会社 〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目16番28号 TEL052-935-6833 FAX052-935-6835
年 月 日より				

＊ 保証規定 ＊

- 1) 取扱説明書の注意事項に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで、保障期間内に万一故障した場合、
無料にて故障箇所を当社所定の方法で修理させていただきますので、お買い上げ販売店に本保証書を
添付してご持参ください。
(宅急便等をご利用の際は往復の送料は、お客様のご負担となります。また出張修理及び代替修理は行
いません)
- 2) 本製品の故障またはその使用によって生じた直接、間接の障害(取付け取外しなどにより生じた建物へ
の損傷なども含む)について当社はその責任を負いかねます。
本製品の故障や誤動作、不具合などによって録画やモニターできなかった事による付随的損害の補償に
ついては当社又は販売店は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承下さい。
- 3) 保障期間内でも次のような場合は有料修理になります。
 - ①本保証書のご提示がない場合。
 - ②本保証書に製造番号の記載がない場合。(製造番号はカメラ本体に記載してあります。)
 - ③本保証書に保証期間、販売店名の記入がない場合、又は字句を書き換えられた場合。
 - ④ご購入後の移動時の落下または衝撃等、お客様の取り扱いが適切でない為に生じた故障・損傷の場合。
 - ⑤お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造による故障・損傷。
 - ⑥火災・ガス管・塩害・地震・落雷・および風水害・その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に
よる故障、損傷。
 - ⑦本製品に接続している周辺機器および消耗品に起因する故障、損傷。
 - ⑧説明書に記載する使用方法、および注意に反するお取扱いによって生じた故障、破損。
- 4) ご不明な点はお買い上げの販売店にご相談いただくか、当社までお問合わせ下さい。
- 5) 本保証書は、日本国内のみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

☆この保証書は本書に明示した条件のもとで、無料修理をお約束するものです。
 従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 保障期間後の修理については販売店にお問い合わせください。